

指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

施設の名称	山形県営駐車場	指定管理者	株式会社 ヤマコー
所在地	山形県山形市旅籠町三丁目5番10号	県担当課	企業局総務企画課
指定期間	令和5年4月1日 ~ 令和7年3月31日	(電話番号)	(023-630-2237)
検証期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証
------	--------------	------------------

1 仕様書等に沿った管理・運營業務の履行状況		
① 管理・運營業務の履行状況	<p>・令和5年度山形県営駐車場の運営状況</p> <p>①新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い通常開催となった植木市や花笠まつり等の繁忙期は、増員体制にて混雑解消に努めました。</p> <p>②県民会館解体工事従事企業の月極契約20件前後を4月～9月度にかけて獲得しました。</p> <p>③工事終了後は、令和2年度新設した「子育て応援定期契約」をはじめとし、月極駐車契約の最大件数180件に達しました。</p> <p>・上記により、指定管理申請時収入計画対比で122.0%差額+7,305千円（消費税込）と大幅な増収となりました。</p> <p>・年間駐車総台数においては、前期比117.4%、前年差異+11,982台増の80,858台の利用台数となりました。</p>	<p>評価</p> <p>B</p> <p>《評価の理由》 新型コロナウイルス感染症の5類移行により駐車場周辺の人流等が増加し、イベント時等でのスタッフ増員による入出庫支援・交通整理等のサービス向上や、令和2年度から導入している子育て応援定期券サービスの継続及びそのPR等により定期券利用者の開拓と継続利用化に積極的に取り組んでいる。</p>
② 管理・運営上の課題、問題点（改善すべきこと）	<p>・北隣の24時間営業のコインパーキング開業による日々の一定数の機会損失を見据え、月極契約件数の契約上限数付近を維持するため積極営業に邁進します。</p> <p>・近隣イベント等の開催時、入出庫ゲートのスムーズな導線案内を行うため、山交ビル本部と連携してシフト管理とリスク発生時の対応を共有しています。事件トラブル発生時の早期復旧対応については、山形県企業局への報告を適切に行っています。</p> <p>・消火設備等の老朽化への対応が必要となっています。</p>	<p>《課題等の原因分析》 県民会館の閉館や、近隣のコインパーキングの増加など県営駐車場をとりまく環境の変化。 新型コロナウイルス感染症の5類移行による近隣イベントの再開、利用台数の増加。 平成2年の営業開始から34年経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる。</p>
課題、問題点への今後の対応	施設の管理運営やサービスの提供内容等については、周辺環境の変化等を踏まえ、適切に対応していく。また、施設の老朽化については、優先順位の高いものから計画的に更新・修繕工事を実施していく。	

2 利用者からの要望等への対応		
① 意見・要望等及びその対応状況	<p>・夜間の自動火災感知設備誤動作発生時は、翌日近隣住居へ謝罪を実施しました。</p> <p>・お客様との対応に関するご意見に対しては、直接真摯におわびするとともに山形県企業局に状況を伝え、教育研修を更に徹底しました。</p> <p>・現場でトラブルが発生した際には本部からの応援を受け、即時対応する流れを今後も徹底していきます。</p>	<p>評価</p> <p>B</p> <p>《評価の理由》 利用者からの意見・要望・問い合わせ等に対し、その都度適切な対応をしている。</p>
意見・要望等への今後の対応	今後とも利用者の意見を踏まえながら、サービスに努め、トラブル等についても万全な対応をしていく。	

3 指定管理者制度活用効果		
① サービスの向上	<p>・山形県が推進している「山形みんなで子育て応援団」に賛同し、山形県作成のぼり旗掲示や独自の横断幕及びのぼり旗を作成しました。定期契約件数の空き状況に応じ「子育て応援定期券」や「子育て応援前売券」の販売を通じ、子育て家族への応援に努めました。</p> <p>・高重量車両の利用増と老朽化に伴う車両走路部の各階路面舗装改修や縁石改修を実施し、案内告知の改修も実施しました。</p> <p>・植木市や花笠まつり等の繁忙期は、応援スタッフを含めた体制による運営を徹底しました。</p>	<p>評価</p> <p>A</p> <p>《評価の理由》 子育て世代の利用者を対象とした「子育て応援定期券」など利用者のニーズと県の施設等を踏まえたサービス提供に努めている。 また、施設設備については、利用者の安全を第一にきめ細やかな点検・修繕等を行い、適切な維持管理に努めている。 周辺でのイベント開催時などあらかじめ混雑が予想される場合にはスタッフを増員するなど、柔軟な対応をしている。</p>
② 経費の節減	<p>・新型コロナウイルス感染症による大幅減収でやむを得ず見送っていた駐車場北側の建植看板の内部照明のLED化改修及び男女トイレダウンライトLED化改修、老朽化パネルヒーターの交換を実施しました。</p> <p>・冬期間の消費電力量の大きい屋外走路部ロードヒーティングの電源入り切りの管理、夏季・冬季のエアコン設定温度の適正化による省エネ運営に努めました。</p> <p>・以上により、年間総消費電力量は前年比99%となりました。</p>	<p>評価</p> <p>B</p> <p>《評価の理由》 節電・省エネに取り組むなど、適切な対応が図られている。</p>
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	<p>・花いっぱい運動、植栽剪定時の路面清掃活動、近隣境界部の除草活動を実施し、その際の挨拶を徹底しました。</p> <p>・駐車場スタッフの雇用と退職者発生時の引継ぎを適切に実施しました。</p>	<p>評価</p> <p>B</p> <p>《評価の理由》 環境美化活動を行うなど、地域活性化への貢献に努めている。</p>
総合的な評価	事業計画に基づき、適切な管理運営を行い、サービス向上や利用促進に努めている。	

【評価指標】

- A：仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
B：概ね適正に実施されている。
C：部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
D：仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。